

# しんりんかんだより

年主題

「つながって」～今、わたしを生きる～

月主題 3F/2F きこえる/のびやかに

‘22 第6号 (vol. 66)

2022年9月1日発行



8月3日(水)から3泊4日で光組お泊まり保育に行って参りました。親隣館のお泊まり保育は、設立当時、旅行をする機会が少ない子が多かったので、大宮にある渡邊館長の実家へ年長児が泊まり、自然体験しつつ、旅行を経験させてあげたことがルーツとなっております。

今は豊かな時代となり、旅行は家庭でもできるかと思いますが、親元を離れ3泊4日の長丁場を経験することは、子どもの団結力が高まり、体力的にも精神的にもタフになって帰ってくるのが毎年目に見えてわかるので、子どもたちが得るものは大きいと思います。

お泊まり保育の直前は、感染者数が急増している時期だったので、開催するか否か昨年以上に悩みましたが、光組がお泊まり保育で得る経験は、何事にも代えられないと思ったので、開催することにしました。賛否両論あったかと思いますが、帰ってきて光組のみんなを見て、「やっぱり開催してよかった！」と心からそう思いました。

今月の聖句「あるものは百倍にもなった」は、種を蒔いても多くは芽を出さないが、それでも中には多くの実がなる種があるように、イエス様のみ言葉を聞かない人ばかりでも、み言葉を語り続けることで必ず伝わる＝継続すれば成果は百倍にもなると私は捉えました。

今月の聖句を保育の世界に置き換えると、「種蒔き=経験」だと私は思いました。なので、子どもたちにはこれからたくさんの経験をさせてあげて、百倍大きく成長してもらいたいなと思っております。

(園長 田中 智和)